

浜松市文化振興ビジョン基本目標
「文化で市民の幸せを創り出す都市」

基本方針と施策の方向性

基本方針1 次代の文化を市民主体で築きます

- 1 市民の創造的活動の支援
- 2 伝統的、歴史的文化の保存と継承
- 3 次代の文化芸術の担い手育成
- 4 文化を支える環境の整備

基本方針2 文化の持つポテンシャルを最大限に生かしたまちづくりを進めます

基本方針3 地域の文化資源を磨き、「創造都市・浜松」を国内外に広げます

浜松市の
人材育成事業

世界に羽ばたく
国際ピアノコンクール
音楽院アカデミーコース

全国を目指す
浜松吹奏楽大会

レベルアップを目指す
ジュニアオケ・クワイア育成
音楽院コミュニティコース

文化芸術に親しむ
こども音楽鑑賞教室
浜松ジュニアプラス

＜浜松ジュニアプラスの目的＞

音楽活動を通して、子供たちが全力で取り組むことや仲間と協力することの大切さを学び、心が豊かに成長するための機会を提供し、もって、浜松市における次代の音楽文化の担い手の育成に貢献することを目的とする。

＜通常の団の活動＞

- 定例練習
 - ・月2回程度（土曜日）
 - ・サーラ音楽ホール
- 演奏会
 - ・定期演奏会（2～3月）
 - ・吹奏楽トップコンサート
- モデルバンド
 - ・アクトシティ音楽院
吹奏楽セミナー



＜浜松ジュニアプラス 3つの育成方針＞

（1）「入り口」としての音楽活動

- 管楽器や打楽器を奏でる楽しさに出会う活動
- 仲間と共に創る音楽の素晴らしさに出会う活動
⇒心が豊かに成長するための機会を提供

（2）音楽活動を通しての「人づくり」

- 集団の一員としての責任感、協調性、リーダーシップの育成
- 日々の練習や本番ステージによる成功体験の積み重ね
⇒地域団体の特性を生かした人材育成の場を創出

（3）次のステージに「繋がる」音楽活動

- モデルバンド参加を通しての演奏スキル向上
- 音楽を友とし、生涯にわたって音楽に親しむ態度の涵養
⇒浜松市における次代の音楽文化の担い手育成に貢献